

第59回BCS賞受賞作品

BCS Prize-winning Works 2018

第59回BCS賞は「BCS賞選考委員会」における厳正な審査の結果、全国各地から応募された73件の作品の中から、16件（うち特別賞1件）の作品が受賞しました。

今回は、ユニークな事業スキームにより「みんな」でつくり上げたことが高く評価された「パナソニックスタジアム 吹田」をはじめ、スポーツ施設、博物館・図書館、学校施設、複合施設などといった多彩な用途の作品が選ばれています。

いずれの作品も、デザインや機能が優れていることはもちろん、周辺の環境や街並みへの配慮、地域との融合、新

しい試みへのチャレンジなどの点で、BCS賞の趣旨に沿った素晴らしい建築作品です。

受賞作品は、和・英文併記の「第59回BCS賞作品集」に収録し、国内はもとより各国の在日大使館にも配布し、わが国の代表的建築作品として広く紹介することとしております。

なお、第59回までの受賞作品総数は943件となりました。BCS賞受賞作品は、当会ホームページ(<https://www.nikkenren.com/kenchiku/bcs/index.html>)で閲覧・検索することができます。

太田市美術館・図書館



- 所在地 群馬県太田市東本町 16-30
- 建築主 太田市
- 設計者 株平田晃久建築設計事務所
- 施工者 石川建設株
- 竣工日 2016年12月28日

にぎわいを生む複合型公共施設

駅前にかつてのにぎわいを取り戻すことを目的に、美術館、図書館、カフェを有機的に連携させ、5つのRC造の「ボックス」の周囲を動線が立体的に取り巻くことで、様々な利用者にとって快適な居場所をつくりだしている。

高知県立高知城歴史博物館



- 所在地 高知県高知市追手筋 2-7-5
- 建築主 高知県
- 設計者 株日本設計
株若竹まちづくり研究所
- 施工者 清水建設(株)
株藤組
入交建設(株)
- 竣工日 2016年4月15日

歴史を纏い未来を託す博物館

高知城の歴史意匠、伝統技芸を現代風に身に纏いつつ、過酷な環境にも万全な収蔵空間を現代技術で内部に挿入。文化を次世代に繋ぐ収蔵拠点としながら、城を起点とする観光・地域振興の広域の拠点ともなっている。

コープ共済プラザ



- 所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-1-13
- 建築主 日本生活協同組合連合会
- 設計者 株日建設計
- 施工者 株フジタ
- 竣工日 2015年4月30日

パッシブ設備技術の粹を集める

太陽熱、コジェネ廃熱、地中熱、井水の利用やデシカント空調等、最先端のパッシブ設備技術を総動員し本格的なペリメータゾーンの緑化を併せ持つ環境建築。緑化したファサードは周囲の建物にも優しい表情を持つ。